



International Day of Friendship：授業アイデア (簡単版)

国際フレンドシップ・デーをテーマにした英語の授業ア
イデア 2本

Class _____ No. _____ Name _____

1. フレンドシップ・カードを書こう

中学・20分

🌀 感謝や相手のよいところを、短い英文で伝える。

1. Thanks for ... / You are good at ... / I'm lucky to ... の例文を確認する。
2. くじで引いたクラスメートに、英語で3文のカードを書く。
3. カードを交換し、もらった文を声に出して読む。

2. 世界の「友情の日」カレンダー

高校・40分

🌀 国ごとにちがう友情の日とその理由を調べ、英語で発表する。

1. パラグアイ（7月30日）、アルゼンチン（7月20日）、インド（8月第1日曜）、メキシコ（2月14日）などを班に割りふる。
2. When? / Why? / How do people celebrate? を英語でまとめる。
3. 1班1分で発表し、日本に友情の日を作るなら何日がよいかクラスで話し合う。



1. フレンドシップ・カードを 書こう

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

Thanks for ... / You are good at ... / I'm lucky to ... を使って、クラスメートへの感謝やよいところを英語3文で伝えられる。

準備

- 名前のくじ（クラス全員分。自分の名前を引いたら引き直す）
- カード用の紙（はがき大）
- アクティビティ集 B4（カード）
- 記事の会話（Sofia と Daiki）の音声：このサイトの英語ページ

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	7月30日が国連の International Day of Friendship であることを伝え、英語ページの会話を聞かせる。Sofia が Daiki にクッキーをわたして Happy Friendship Day! という場面を確認する。	会話を聞き、Sofia が何をあげて何と言ったかを答える。	"July 30 is the International Day of Friendship." "Listen. What does Sofia give Daiki?" "Yes, a cookie! And she says, Happy Friendship Day!"
展開1	5	3つの型（Thanks for ... / You are good at ... / I'm lucky to ...）を板書し、先生自身の例を読む。Thanks for helping me. / You are good at drawing. / I'm lucky to be in your class. などを全員でくり返し、... の部分に入る言葉をクラスから集める。	例文をくり返して言う。... に入る言葉（helping me, singing, soccer など）を出し合う。	"Look at these three sentences." "Thanks for helping me with my homework." "You are good at drawing." "I'm lucky to be in your class." "What else can we say? Give me ideas."
展開2	8	くじを引かせ、引いたクラスメートに3文のカードを書かせる。最後に Happy Friendship Day! と自分の名前を書く。机間を回り、つづりと内容（相手のことが具体的か）を見る。	くじで引いた相手に、3つの型を使ってカードを書く。	"Take one name. Keep it secret!" "Write three sentences for your friend." "Write Happy Friendship Day! and your name at the end." "Try to write something special about your friend."
まとめ	4	カードを相手にわたし、Happy Friendship Day! / Thank you! のやりとりをさせる。もらったカードを声に出して読ませ、うれしかった1文を何人かに紹介してもらう。	カードを交換し、もらった文を声に出して読む。うれしかった1文を紹介する。	"Give your card to your friend. Say, Happy Friendship Day!" "Read your card out loud." "Which sentence made you happy?"

板書例

International Day of Friendship (July 30)

Thanks for _____. (例) Thanks for helping me.
You are good at _____. (例) You are good at drawing.
I'm lucky to _____. (例) I'm lucky to be in your class.

Happy Friendship Day!
Thanks for being my friend.

評価のポイント

- 3つの型を使って、相手について具体的な3文を書けたか。
- Thanks for のあとに名詞や -ing の形を正しく続けられたか。
- もらったカードを相手に伝える声で読めたか。

つまづきへの手だて

- 書くことが思いつかない生徒には、板書した ... の候補から選ばせる。
- Thanks for のあとの -ing がわからない生徒には、helping / teaching / playing など黒板の語をそのまま使わせる。
- 相手とあまり話したことがない場合は、You are good at ... の代わりに I like your ... (smile, handwriting) でもよいとする。

発展

- 4文目として I want to ... with you. (いっしょにしたいこと) を足す。
- 基本セット p.3 の穴埋め（Aya と Lucas の文通の話）を読み、手紙の言い方を確認する。
- 基本セット p.8 のなぞり書きで Happy Friendship Day! / Thanks for being my friend. をていねいに書く。

使う教材

- アクティビティ集 B4（カード）
- 基本セット p.3（マッチング・穴埋め）
- 基本セット p.8（なぞり書き）
- このサイトの英語ページの音声（会話）



2. 世界の「友情の日」カレンダー

授業手順書（詳細版）／対象：高校／40分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

国ごとにちがう友情の日とその理由を読み取り、When? / Why? / How do people celebrate? の観点で英語で発表できる。

準備

- ・ アクティビティ集 B5（国くらべ）：パラグアイ・アルゼンチン・インド・メキシコ・ウクライナ
- ・ 基本セット p.1（読解）
- ・ 班ごとのまとめ用紙（When? / Why? / How? の3欄）
- ・ 大きな月カレンダー（黒板に貼る）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	「友情の日は世界でいつ？」と聞き、7月30日以外にもあることを予告する。基本セット p.1 の本文の第1段落（1958年、パラグアイの医師ラモン・アルテミオ・ブラチョの夕食会）を音声で聞かせる。	音声を聞き、友情の日はどこで生まれたかを答える。	“When is Friendship Day? Is it the same in every country?” “Listen to the story. Where did the idea start?” “Right. In Paraguay, at a dinner with friends in 1958.”
展開1	12	クラスを5班に分け、B5 の国くらべからパラグアイ（7月30日）・アルゼンチン（7月20日）・インド（8月の第1日曜日）・メキシコ（2月14日）・ウクライナ（6月9日）を1班に1か国ずつ割りふる。本文と B5 から When? / Why? / How do people celebrate? を英語でまとめさせる。本文に書いていない欄は「本文にない」と書いてよいと伝える。	担当の国について、日付・理由・祝い方を英語でまとめる。	“Each group has one country.” “Answer three questions: When? Why? How do people celebrate?” “Use the text and the comparison sheet.” “If the text doesn't say, write Not in the text.”
展開2	10	1班1分で発表させ、発表のたびに黒板のカレンダーにその国の日付を書きこむ。アルゼンチンの班には、1969年の月面着陸を見たエンリケ・フェブラロの話（1,000通の手紙と700通の返事）を必ず入れさせる。	1分で発表する。ほかの班の発表を聞き、メモをとる。	“Each group has one minute.” “Start with: In our country, Friendship Day is on ...” “Let's write the date on the calendar.” “Why July 20 in Argentina? Tell us the Moon story.”
展開3	8	「日本に友情の日を作るなら何日がよいか」をクラスで話し合う。各班で日付と理由を1つ決め、I think ... is a good day because ... の形で言わせる。最後に挙手で1つ選ぶ。	日本の友情の日の候補を班で決め、理由と一っしょに英語で言う。投票する。	“Let's think about a Friendship Day for Japan.” “If we make one, which day is good? Why?” “Say, I think ... is a good day because ...” “Let's vote. Raise your hand.”
まとめ	5	黒板のカレンダーを見ながら、日付がちがっても「友だちとのつながりを大切にする」点は同じだとまとめる。本文最後の「古い友だちへの短いメッセージ」にふれ、今日だれかに送るなら誰に何と送るかを1文書かせる。	カレンダーを見てふり返る。友だちに送る短いメッセージを英語で1文書く。	“The dates are different, but the idea is the same.” “A short message to an old friend is a great way to celebrate.” “Write one message. Who will you send it to?”

板書例

Friendship Day Around the World

Paraguay July 30 (since 1958)
Argentina July 20 (the first Moon landing, 1969)
India the first Sunday of August
Mexico February 14
Ukraine June 9
UN (2011) July 30 → International Day of Friendship

When? Why? How do people celebrate?

I think ____ is a good day for Japan because ____.

評価のポイント

- ・ 担当の国の日付と理由を、本文と国くらべの資料から正しく読み取れたか。
- ・ 1分の発表で、When / Why / How の順に聞き手にわかる英語で話せたか。
- ・ 日本の友情の日について、because を使って理由を言えたか。

つまづきへの手だて

- ・ 資料の情報が少ない国の班には、本文の第3段落と第4段落を読む場所として示す。
- ・ 発表が苦手な生徒には、In our country, Friendship Day is on ... の1文目だけを担当させる。
- ・ 日付の言い方（July 20 / the first Sunday of August）は、発表前に全員で練習しておく。

発展

- ・ 2005年のアルゼンチンでメッセージが多すぎて4都市の回線が止まった話を読み、英語で感想を書く。
- ・ 1998年に国連がくまのプーさんを Ambassador of Friendship にした話を紹介し、自分なら誰を大使に選ぶかを書く。
- ・ 基本セット p.4（クロスワード）で friend / peace / moon / letter などの語を確かめる。

使う教材

- ・ アクティビティ集 B5（国くらべ）
- ・ 基本セット p.1（読解）
- ・ 基本セット p.4（クロスワード）
- ・ このサイトの英語ページの音声